

令和7年度 第75回 神奈川県中学校サッカー大会 大会実施要項

1 主 催 神奈川県中学校体育連盟 一般社団法人神奈川県サッカー協会

2 主 管 神奈川県中学校体育連盟サッカー専門部

3 後 援 神奈川県教育委員会

4 期日および会場

監督会議 令和8年 1月 6日(火) 横須賀市立神明中学校 16:00～16:45

一回戦 令和8年 1月10日(土) NITTAN パークおおねスポーツ広場 ・ 馬入ふれあい公園  
F・マリノス成城石井パーク ・ 潮風スポーツ公園

二回戦 1月11日(日) F・マリノス成城石井パーク ・ 横須賀リーフスタジアム  
アサンテスポーツパーク(県立スポーツセンター)球技場2 ・ 潮風スポーツ公園

予備日 1月12日(月) 横浜市立大綱中学校 ・ 横浜市立並木中学校  
湯河原町立湯河原中学校 ・ 藤沢市立湘洋中学校

準々決勝 1月17日(土) 横山公園サッカー場 ・ 潮風スポーツ公園

予備日 1月18日(日) 横須賀市立追浜中学校 ・ 横須賀市立大楠中学校

準決勝・決勝 1月24日(土) 準決勝 湘南学院高等学校 ・ (電力中央研究所グラウンド)  
準決勝・決勝 横須賀リーフスタジアム

予備日 1月31日(土) 保土ヶ谷公園サッカー場

予備日 2月 1日(日) 川崎市立西中原中学校

- 5 参加資格
- 1 神奈川県中学校体育連盟(以下県中体連)に加盟の中学校に在学し、かつその中学校で設置されている部活動に入部している生徒で、学校長が出場を承認した生徒であること。
  - 2 合同チームの大会参加については「神奈川県中学校体育連盟合同チーム参加規定により、それぞれの校長が承認した場合に限る。(資料1)」
  - 3 拠点校部活動の大会参加については、「神奈川県中学校体育連盟拠点校部活動参加規定」により、市町村教育委員会もしくは県教育委員会や中学校長会が認めた場合に限る。(資料2)
  - 4 県中体連加盟の中学校に在学し、かつその中学校で部活動が設置されていない場合でも、学校長が教育活動の一環として参加を承認した生徒であること。

※参加資格の特例

学校教育法134条の各種学校(1条校以外)に在学する生徒(資料3)、地域クラブ活動に所属する中学生(資料4)であり、神奈川県中学校体育連盟が参加を認め、当該学校長や団体代表者等の承認を受け地区・ブロック大会を経て参加の資格を得た生徒であること。

- 5 地区・ブロック大会で選抜された学校単位・地域クラブ活動で組織されたチーム並びに個人であること。
- 6 地域クラブ活動で組織されたチームについては、県サッカー専門部・競技団体との確認のうえ、県中体連の規定(資料4)および県サッカー専門部の細則に沿ったチームとする。
- 7 各地区より予選会をして、選出された32チームにより開催する。次年度の県総体開催ブロックはプラス1。横浜13(次年度開催)、川崎4、相模原2、横三2、湘南4、県央3、中2、県西2

6 チーム役員(監督・コーチ／引率教員・部活動指導員・地域〔外部〕指導者)

- 1 チーム役員(監督・コーチ)は、当該校の引率教員・部活動指導員・地域〔外部〕指導者とする。
- 2 参加生徒の引率並びに監督は、当該校の引率教員・部活動指導員を原則とする。特別な理由がある場合は、適切であるとして校長が認めた地域〔外部〕指導者とし申請書を提出する。
- 3 地域〔外部〕指導者は、地域〔外部〕指導者申請承認書を携帯することによりベンチ入りを認める。

※それぞれの規定及び承認書等は事業計画書大会開催規準に資料として掲載。

- 7 競技規則
- 1 2025/2026 日本サッカー協会の[サッカー競技規則]による。
  - 2 選手登録は、最大50名までとする。
  - 3 試合開始70分前までに、出場登録用紙をもとに作成したメンバー用紙を大会本部に提出する。
  - 4 交代に関しては、競技開始前に登録した選手から9回までの交代が認められる。一度退いた競技者も再び出場できる。但し、交代の手続きは従来通りサッカー競技規則第3条に則って行い、天候等の状況によっては大会本部で検討し変更する場合がある。
  - 5 本大会において退場を命じられた選手・チーム役員は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律委員会において決定する。
  - 6 本大会中、警告を2回受けた選手・チーム役員は、次の1試合に出場することができない。
  - 7 本大会は5号球を使用し、大会本部が用意する。
  - 8 各ブロックの予選会の最終試合で退場を命じられた選手、チーム役員は、本大会一回戦に出場することができない。
  - 9 ベンチ入り人数は、選手は20名以内、チーム役員(引率教員は必ず含む)は合わせて4名以内の合計24名以内とする。
- 8 競技方法
- 1 試合形式はトーナメント方法とする。
  - 2 試合時間は60分とし、インターバルは10分間とする。また、勝敗が決しない場合には10分間の延長戦を行い、なお決しない場合には、PK 戦により次の試合に出場するチームを決する。  
(1日2試合の場合は、試合時間50分)
  - 3 気候等の条件により、開催日・時間・会場・試合条件等は、中断・変更することもありうる。
- 9 表彰
- 優勝チームにはカップ・賞状・メダル・ボール、準優勝チームには賞状・メダル・ボール、3位チームには賞状・メダルを授与する。
- 10 その他
- 1 大会参加にあたっては、提出書類(選手登録は最大50名まで)を、  
令和 7 年 12 月 23 日(火)必着(厳守) までに、運営役員・書記(鎌倉市立玉縄中学校・古屋)へ送付する。それ以降の変更は不可。
  - 2 参加生徒は、学校(チーム)で決められた服装・頭髪・行動等で参加する。
  - 3 監督会議には、原則、監督(主たる顧問)が出席し、責任を持って確認事項を選手・チーム役員・保護者に伝達すること。地域〔外部〕指導者申請書がある場合には、必ず持参すること。
  - 4 試合前の打ち合わせ(MCM)も、監督(主たる顧問)が参加すること。
  - 5 不測の事態等で顧問が、試合時刻に不在の場合は、事前に学校として連絡し対応すること。
  - 6 ユニフォームは、正副二着異色のものを用意し、1～99番までの背胸番号をつける。
  - 7 合同チームについては、運営・審判・対戦チームの合意のもと、公正かつ柔軟に対応する。
  - 8 指導者および選手(GP)は複数であることが望ましい。(退場時の確認)
  - 9 チーム役員は、運営役員・審判役員の決定を尊重し、大会運営に協力すること。異議や抗議がある場合は、学校・教員として適切な態度・手段で本部等と協議をすること。